

手をつなごう。さらに広げよう! 26年の歩み

2019年(平成31年)1月10日発行

# Linkage Magazine Musashino & Brasov

SINCE 1992

**2018年度 第4号** (通刊120号)

発行: 武蔵野ブラショフ市民の会  
理事長 藤田 琢磨



市長挨拶

当会ブースにて 左より  
藤田理事長・大杉部長・ワナさん

おさしの  
国際交流  
まつり  
2018

## 2018年度 新年会のお知らせ

日時: 2月2日(土) 時間: 午後1時より2時30分  
場所: 吉祥寺第一ホテル2階 レストラン”パークストリート”  
TEL: 0422-21-9814  
会費: ￥4,000 (乾杯用ビール込み) ♪ 追加ドリンクは各自払いで!  
集合: 12時50分2階ロビー  
問い合わせ先: 平井 Tel&Fax0422-43-4421 080-1194-5879

## 2018年度バスハイクのお知らせ

日時: 3月17日(日)  
目的地: 足利学校周辺・足利フラワーパーク・栗田美術館  
参加費: 一般・大学生 5000円  
詳しくは、4ページをご覧ください



### 目次

- |  |                         |
|--|-------------------------|
| ◆ 新年ごあいさつ                                    | 理事長 藤田 琢磨 . . . . . 2   |
| ◆ ルーマニアのボランティアから見たむさしの国際交流                   | アンドネ・ワナ . . . . . 3     |
| ◆ 2018年度バスハイクのご案内                            | 北山 理 . . . . . 4・5      |
| ◆ 私もルーマニアマニア『知ってみルーマニア第2弾! 〜ルーマニア魅力発見!』に参加して | 佐藤 芳則 . . . . . 6       |
| ◆ ルーマニア語講座 クリスマス会                            | 樋口 勝宏 . . . . . 7       |
| ◆ 当会主催『ルーマニア語講座』のお知らせ                        | . . . . . 7             |
| ◆ 理事会・運営委員会報告 . . . . . 8                    | ◆ 当会への問い合わせ . . . . . 8 |

## 新年のごあいさつ

理事長 藤田琢磨



会員の皆様やご支援をいただく皆様からのご協力で、当会も長い間活動を続けてまいりました。2019年も引き続き、ルーマニアのブラショフ市と武蔵野市の交流推進を中心として、多方面でのイベント等を実施していきたい所存です。

特に、武蔵野市が 2020 東京オリンピック・パラリンピックのルーマニアのホストタウンになったことで、当会としても全力を挙げて武蔵野市への協力を続けてまいります。昨年以來、武蔵野市役所・交流事業課との協力活動も増加しており、加えて、成蹊大学の学生さんからもいろいろな面でご支援を得ていることは喜ばしいことです。

2019 年は、2 月 2 日（土）に開催される当会の新年会を皮切りに、3 月 17 日（日）はルーマニア大使館の皆様とご一緒に楽しむバスハイクを企画しております。前回のバスハイクと同様、幅広い市民の皆様方や学生さんのご参加を念願しています。

また、夏季には当会のメインイベントでもある、ブラショフ市からの研修生招聘事業も企画します。これは、武蔵野市役所の交流事業課との共催で実施するものです。春先から準備を始めます。市民との交流を中心として約 4 週間の研修を予定しています。原則的にホームステイによる滞在となりますので、ご興味ある皆様方からのご協力が得られれば、大変幸甚に存じます。

もちろん、当会としては研修生の歓迎・送別会も盛大に行いますので、一般の皆様方もお揃いでご自由にご参加ください。きっとお楽しみいただけること請け合いです。そして、今回も成蹊大学の学生皆さんには研修生のアテンド等へのご参加・ご協力をお願いしたいと思っています。

さらに、武蔵野市役所主催の数々のホストタウン関連の行事等には前向きに参加すると同時に、当会としては積極的に広報活動も行っています。ホストタウン行事の際には、ご一緒にご参加いただければうれしい限りです。

ルーマニア大使館との交流はもとより、ルーマニアやブラショフ市からのスポーツ選手や市民の訪日も増えてきます。武蔵野市のホストタウンとしての任務の重要性に鑑み、支援団体としての当会の活動にもご注目ください。会員として当会にご加入いただく方々は歓迎です。ルーマニア語を学びたい皆様には、楽しく参加できるルーマニア語教室も用意しております。当会に参加するための入り口として大いにご活用ください。

すでに会員になっておられる皆様も、これから参加したいと思っている方も、ご一緒にルーマニアやブラショフの人々と友人になって、楽しく交流活動を進めて行こうではありませんか。当会のことを詳しく知りたい方は、2 月 2 日（土）13 時に吉祥寺第一ホテルで開催される当会の新年会に是非ご参加ください。お待ちしております。

## ルーマニアのボランティアから見たむさしの国際交流

アンドネ・ワナ



11月3日に「むさしの国際交流」に参加しました。初めてこのような大きな交流に参加した私は緊張しながら、当時の朝、イベントに向かいました。外は青空で、きっといい日になると思いました。

ビルに入り、黄色いスカーフをもらい、大きな部屋に入りました。その部屋にたくさんの国のブースがあり、その中ひとつはルーマニアのブースでした。ルーマニアのブースに向かいました。そしてルーマニアのフルーツティーをいただきました。久しぶりのルーマニアのフルーツティーを飲み、自分の家庭の味を思い出しました。ルーマニアのブースにいた方は親切で、暖かく歓迎されました。

ブースにしながら、たくさんの子供にルーマニア語で自分の名前を書き、交流しました。ルーマニア語で「ブナ・ゼィウア」と挨拶され、その代わりに自分の名前を書いてもらうというゲームをしました。子供たちと話し、挨拶し合い、子供の喜んでいる顔を見、元気をもらいました。

子供と交流してから、ルーマニアについてのプレゼンをしました。プレゼンテーションはルーマニアの位置、ルーマニアの有名なところ、ルーマニアの有名な人などについてでした。みんな興味を持ちながら、発表を聞いていただき、今も感謝しています。

このイベントを計画した皆様の喜び、皆様の熱い心が伝わってきました。そして来場したお客様も大変親切でルーマニアだけでなく、会場にいた様々な国に興味を持ち、ボランティアとして大変感動しました。

このようなイベントに初めて参加した私にとって、素敵な思い出になりました。皆様と交流ができて、元気さと熱意を感じ、心の中の大切な思い出になりました。本当にありがとうございました。

(注) アンドネ・ワナさんは、現在早稲田大学大学院に在籍です。



**武蔵野市は、2020東京オリンピック・パラリンピックで  
ルーマニア国の『ホストタウン』です!!!**

☆☆☆ 問合せ先：武蔵野市役所 市民部 交流事業課  
☎ 0422-60-1806 (直通)



2018 ルシュノフ要塞：佐藤明生会員

**在ブラショフ市「日本武蔵野センター」**

所長：バラボイ・ジョルジアナさん

日本語教師：木村満里子さん

住所：Str. Oltet, Nr.11 Brasov, Tel & Fax: (40) (0) 268-471-810

\* 問い合わせ先：武蔵野市役所市民部 交流事業課

## バスハイク 足利路に春の花々と歴史・文化を訪ねて (バスハイク担当) 北山 理

恒例のルーマニア大使館の皆さんとご家族をお招きしての日帰りバス研修、今年度は栃木県の足利市です。

中世の関東における事実上の最高学府であった足利学校と隣接する足利氏宅跡（鏝阿寺）を訪れ、関東武士団の歴史や史跡の保存について学びます。あしかがフラワーパークでは、女性樹木医第1号の塚本こなみさんによって移植された大藤や、早春の草花を鑑賞します。栗田美術館に於いては、伊万里及び鍋島磁器の歴史を学ぶとともに、世界的に有数の陶磁コレクションを鑑賞します。

会員の皆さんや大使館の方たちとの交流・親善・親睦の良い機会です。奮ってご参加下さい。

★実施日：2019年3月17日（日）

★集合場所/時間：JR 三鷹駅北口 ロータリー東側 午前7時20分

★出発時刻：7時30分

★参加費（有料道路代、美術館、昼食代、傷害保険料）

一般・大学生＝5000円

高校生・小中学生＝4000円

園児以下＝3000円

★募集人数：40名。他に、大使館の皆様約10名が参加される予定です。

先着順ですのでお早めにお申し込みください。

空っ風の本場です。冬物衣料が必要な場合があります。

### ★行程

三鷹駅 7:30（発）⇒8:15（着）ルーマニア大使館 →同 8:15（発）⇒  
9:45 足利 IC⇒10:00（着）太平記館駐車場（＝足利学校駐車場）→  
足利学校→鏝阿寺→市内散策→まちなか遊学館→同駐車場 12:00（発）⇒  
12:15（着）足利フラワーパーク駐車場→見学→昼食（レストラン、マロニエ）→同駐車場 14:15（発）⇒14:30（着）栗田美術館駐車場（着）→見学  
→同駐車場 16:30（発）⇒佐野藤岡 IC⇒ 18:00（着）ルーマニア大使館⇒  
18:30（着）三鷹駅

（1）“⇒”はバスによる移動、“→”は徒歩による移動です。

（2）高速道路の渋滞等で三鷹帰着が大幅に遅れる可能性があります。

### ★当日の運行担当

誘導：北山、岩井他 会計：佐々木、加藤 ルーマニア語（挨拶）指導：エリーザ山田

★参加ご希望の方は、下記へメール（又は電話）にてお申込みください。

お申込みに当たって、氏名、住所、性別、年齢（高校生以下の場合）、携帯電話番号、自宅電話（＝緊急連絡先）番号、メールアドレスをお知らせください。

★受け付け確認後、その旨をメール（又は電話）にてお知らせします。知らせが届かない場合は、お手数ですが電話にてお問い合わせください。

メール＝musashino\_brasov2020@yahoo.co.jp

電話（北山）＝080-1292-5608

★参加費は、事前または当日、会計担当者へお渡しください。

キャンセルの場合、下記のキャンセル料を頂きます。

2日前500円、前日1000円、当日2000円



## 2018年度バスハイクの見どころ

### 足利学校の学校門

「日本最古の学校」といわれる足利学校を見学します。写真は、1668年創建の学校門。1990年に復元された方丈・庫裡内は、儒学が盛んだった近世の学校の雰囲気を感じられます。



鏝阿（ばんな）寺は、室町時代を興した足利氏の居館跡だそうです。本堂は、国宝に指定されています。

堀をめぐらした寺域に入る時、小さな太鼓橋を渡ります。足利將軍家の代表紋「足利二つ引き」と後醍醐天皇からいただいた「五七桐紋」が掛けられていました。

太平記館（駐車場）⇒ 足利学校 ⇒ ばんな寺 ⇒ 足利まちなか遊学館周辺の散策をお楽しみください。

足利フラワーパークの藤の大棚です。藤の花の季節は、有名ですが、イルミネーションも素晴らしいそうです。

こじんまりしたレストラン「マロニエ」で昼食をとります。🍴🍷

チューリップの花壇がお出迎えしてくれるようです。



### 栗田美術館

美術館が所有する世界最大級といわれる陶磁器を楽しんだり、お茶したり、三万坪の庭園に散在する建物を周ったり・・・“急な坂道があります。坂が苦手な方はスタッフにお尋ねください。坂の少ないコースをご紹介します。

### 会員の皆さまへ： 入会御希望の方へ：

会費は、会報紙の発行や「会」事業の補充金として使われています。年会費を納入していただくことで、更新および加入手続きは完了します。会費納入は下記へお振込み頂くか、お近くの理事までお願い致します。

（入会金・不要。 会計年度は 4月～翌年3月です）

◆平成30年度 年会費： 2,000円

賛助会員： 一口 5,000円

◆ゆうちょ B. 振替口座 記号： 00170-9-773063

武蔵野ブラシヨフ市民の会



## 私もルーマニアマニア 『知ってみルーマニア第2弾！～ルーマニア魅力発見に参加して』 佐藤 芳則

武蔵野市交流事業課主催の『知ってみルーマニア第2弾！～ルーマニア魅力発見』という催しが12月7日19時から武蔵野スイングホール 11階レインボーサロンを会場に開催され、私も他の市民の会のメンバーと一緒に参加しました。

会場左手には友好都市ブラショフ市にある日本武蔵野センターの学生たちが書いた絵手紙の展示とルーマニアの写真の展示もあり、ルーマニアの魅力を肌で感じることができました。また、会場奥には出店も設けられ、カフェ・フェルマータの提供するルーマニア料理とワインも楽しめるようになって会場には楽しいお祭りが漂っていました。

茂木交流課長の進行により定刻で開催されたときには、会場に準備された椅子はほとんど満席状態で、この催しに対する市民の関心の高さが伺われました。また、大杉部長からはこの会の趣旨が説明され、来場者はワインを片手にまるでサロンにいるようにゆったりとした気分で日本武蔵野センター、文化交流市民団、成蹊大学ルーマニア交流プロジェクトの活動報告に聴き入りました。

初めに木村先生から日本ブラショフセンターの今年度の活動報告。現在中高生を中心に子どもから社会人まで103名が日本語を学んでいること、ルーマニアの日本語スピーチコンテストにおいてセンターで学ぶ生徒が初級部門で1位と2位に入ったこと、フリガナ付きマンガを提供していただくとありがたいといったことなどの話がありました。



次いで文化市民交流団の報告。市民の会会員の中島さんが合唱団の報告者としてルーマニア語であいさつすると会場からはどっとどよめきの声が上がりました。また、他の方からは「曽我大輔さんの情熱あふれる指揮のもと、ブラショフフィルハーモニー楽団やプロの合唱団と共演できてとても素晴らしい経験ができた。」「楽団の方に浴衣を着てもらって一年前の願いを果たすことができ、喜んでもらえてうれしかった。」といったお話がありました。

途中松下市長が会場に到着、「2020東京オリンピック・パラリンピックまであと1年7か月です。」というご挨拶に会場のボルテージが一気に高まったようでした。というよりも、二杯目のワインを手にして私のボルテージが一気に高まったということだったのでしょうか？

市民団は三つのセクションに分かれてそれぞれ工夫して日本の魅力を伝えることに努めたそうです。バザーにはお客様が殺到し、売り切れ続出で大変だったが好評を博したこと、売上金はパラリンピックの基金に寄付することなどが報告されました。また、お茶や生け花、お手玉やおはじなど幅広く日本の文化や遊びを紹介してブラショフの人々に楽しんでいただけたことなどが報告されました。報告を通じて今回参加された市民の方々の意識の高さに感動させられたと同時に、こうした市民の側からの内発的な気運が今後の2020東京オリンピック・パラリンピックに向けての取り組みを支えてくれるだろうと確信し頼もしく思いました。

最後に成蹊大学では竹内教授のもとルーマニアプロジェクトが組織され、様々な取り組みがなされていることが報告されました。学生たちからは、今年の研修生サンドラさんと鎌倉に旅行したことや日本料理とルーマニア料理をつくって楽しんだことなど、また、市民団の旅行に参加した学生からは、ルーマニアの人々の心の温かさや豊かな自然と溶け合ったブラショフの町の美しさに感動したことなどの話がありました。大学では12月と1月に一般市民にも呼び掛けて『簡単ルーマニア語講座・講演会』を開催するそうです。こうした大学の取り組みや学生たちの活動はルーマニアとの友好・交流の輪を一層大きなものにしてくれることでしょう。

楽しい二時間の報告会はあっという間に終了。会場を出る際、ケーブルテレビの取材を受けました。「今回どうして参加したのですか？」おいしいルーマニアワインを飲んでちょっといい気分だった私はふと今回のポスターに書いてあったキャッチフレーズ「目指せ！ルーマニアマニア！」を思い出し、「ルーマニアが大好きだからです。」と答えていました。そう言えばこの15年ずっと、私のルーマニアマニアが続いているのです。

## ルーマニア講座のクリスマス会

樋口 勝宏

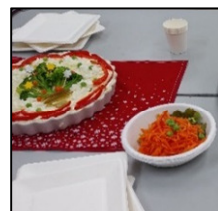
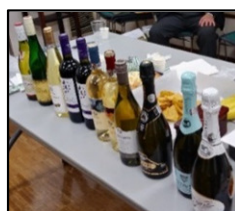
日時:12月19日(水曜) 13時～17時

場所:本町コミセン 会議室

開始時間の午後1時には殆ど全員集合されて、早速コリンダの練習が始まりました。女性の出席者が過半数だったので、とても賑やかで華やかでした。コリンダはルーマニア正教のクリスマス聖歌です。会員の佐藤さんがルーマニア語と日本語訳で作成されたコリンダのプリントを見ながら、エリーザ先生からルーマニアのコリンダに就いての説明がありました。エリーザ先生が用意されたルーマニア語によるコリンダの音声を何回か聞きながらみんなで歌いました。コリンダの音声は素晴らしいルーマニア語で、とても清らかな気持ちになりクリスマスらしい雰囲気をかもしました。O,ce veste minunat ă (おお、なんとというすばらしい知らせ)に続けて、Florile dalbe(白い花)という歌を練習しながら皆で歌いました。

パーティーの乾杯を始める前にエリーザ先生から NOROC! ノロック(乾杯!)・CRĂCIUN FERICIT! クラチウン フェリチット(メリークリスマス)・LA MULȚI ANI! ラ ムルツィ アニ(明けましておめでとう)又は(誕生日 おめでとう)のルーマニア語で3つの言葉の意味を教えてくださいました。

今回は飲み物(酒類)、食べ物を各自持参するというポットラックパーティ形式です。美味しそうな沢山の料理とルーマニア産の赤や白のワイン、スパークリングワイン、ツイカ、ハンガリー産のパーリンカ、ドイツの白ワインなどバラエティーに富んだ飲み物が机の上にズラリと並べられました。最初にスパークリングワインの栓が抜かれ、各自のコップに注がれてからノロック(乾杯)のかけ声でクリスマスパーティーが始まりました。



## ルーマニア語講座

✪☆ 吉祥寺で開催している会話講座です ✪☆

2020年東京オリンピックでルーマニアのホストタウンとなった武蔵野市。多くの注目を集める中、会ではルーマニア語だけではなく、現地の習慣や伝統、文化などのお話し、ゲストを招き交流なども行っています。アットホームな雰囲気で見学もできますので、初心者の方でも気軽にご参加いただけます。2月より御殿山コミセンで行う予定です。

◆日 時:毎月第1・第3水曜日 13:00～15:00

◆場 所:本町コミュニティセンター tel:0422-22-7002

◆参加費:2回分2,000円(月単位払い)

◆問合せ:平井(Tel/Fax 0422-43-4421)

◆講 師:山田エリーザ(ルーマニア トウルゴヴィシュテ出身)



11/27 朝霞のルーマニア・キッチンにて

## 【第6回運営委員会&amp;理事会】

開催日時：12月14日 14:00 より

開催場所：大橋事務所

出席：交流事業課大杉部長・茂木課長補佐・藤田・大橋・堀・加藤允・加藤志保子・佐々木

- ・大杉部長より、12/7の「知ってみルーマニア第2弾」参加へのお礼の言葉があった。

## 議題：

## 1. 明年度研修生招聘事業の確認

- ・事業は本年と同じ内容・進め方を原則とする（交流事業課と当会との共催）
- ・市は、2019年度募集通知をしてから、日本語教師と相談する。
- ・2018年度と同じく、募集人員1名・期間は4週間程（夏休みの頃？）で、予算をあげている。
- ・スケジュールは、例年のように歓送迎会・FM・雑大・日本語教師アテンドを含む。
- ・ホームステイ：3泊ぐらいで廻したい。当会で決定したあと、残りを市側で埋める。
- ・基地局は、例年平井宅であったが、今の時点では流動的。ホテルも考えられる。
- ・会としての要検討課題：マイクロ・バスハイク（市の規則順守のこと）実施するか、それとも電車を使うか。  
京都奈良旅行は存続させるか？日光、鎌倉辺りにするか？アテンド担当は？
- ・当会と地元成蹊大との連携・交流を図ってほしい。
- ・研修生招聘事業は、当会がルーツということを共有（周知）するべき。
- ・当会招聘事業の窓口担当者：佐々木

## 2. 【交流課より】

- ①2019年1月20日「ホストタウン交流フェス」と、終了後の懇親会には、是非参加してほしい。

（当会としても検討する）。

懇親会は、東急レイホテルにて、70名程、2時間。要会費。

（なお交流フェスは体育館なので、スリッパ・靴入れ袋を持参すると良い。）

- ②市は、ルーマニアから6名を1週間、招待し交流する予定。詳細は今後詰める。

## 3. その他

- ・副理事長平井さんより・・・治療中のため、当面活動は困難。
- ・新年会・3月バスハイクの確認
- ・MIA まつりの売上：¥13,800 一般事業費に入れる。

以上

（藤田）

## 知ってみルーマニア！第1弾

## 「ルーマニアワインと食文化、美しい景観と共に」

10月28日(日) 16時から武蔵野プレイス 1F ギャラリーで、  
ダニエル・ベレシュ氏がルーマニア・ワインの魅力と歴史・現在の  
生産体制などについて講演。試飲コーナーも設けられました。  
氏のルーマニア・ワインへの熱き思いが伝わる講演内容でした。

11月29日 ルーマニア・ナショナルデイに理事長以下3名出席。  
ルーマニア建国100年の記念の年で、盛会でした。



## ↓ 当会へのご連絡・問い合わせ等は下記へどうぞ

\*「会」E-mail アドレス : musashino\_brasov2020@yahoo.co.jp

\*「会」ホームページ : [http://www.geocities.jp/musashino\\_brasov2008/](http://www.geocities.jp/musashino_brasov2008/)

(変更の都度、更新しています。特に新規のルーマニア語参加者は開講日時&amp;場所をご確認ください。)

\*Tel &amp; Fax : 0422-43-4421 HIRAI Yasuko (当会 副理事長 平井 安子)

〒180-0003 武蔵野市 吉祥寺南町 3-4-11

(編集) 佐々木・藤田(協力) 加藤(志)